

小児がんの薬剤開発を学ぶ会 ～患者家族の意見を発信していくために～

第3回 小児がんの治験のデザインと実際の管理

事前
申込制

日時 2025年 **3月19日** (水) 20:00～21:40 (休憩10分含む)

開催形式 **Teamsによるオンライン開催** **参加費無料**

対象者 小児がんの薬剤・研究開発に関心のある、
小児がん経験者・ご家族 ※患者・家族以外の方もご参加いただけます

参加方法 右記QRコードまたはURLからお申込みください。

<https://forms.gle/QraM66HKgZ XK3MaM8>

※お申込み後、招待リンクとパスコードがメールで届きます。

申込み締切 ▶ 2025年**3月16日** (日)



薬剤開発に関する知識を学び、
日本の小児がんの薬剤や治療開発の促進、
ドラッグラグ・ドラッグロスの解決に向けた、
患者家族や患者会の具体的なアクションに
つなげることを目指します。

第3回の内容：

くすりの販売承認を得るには、「治験」と呼ばれる臨床試験を行う必要があります。前半では臨床試験と治験の違い、治験を理解する上で必要な用語や、治験の一般的なデザインについて分かりやすく解説します。また、患者さんが治験に参加して治療を受けるには様々なルールがあります。後半では医師がどのような視点で治験に参加する患者の治療を進めているか解説します。

取扱テーマ（全6回予定）

- ・市民参画に
求められる役割
- ・腫瘍・社会医学
- ・がん研究と患者参画
- ・エビデンスと意思決定
- ・疫学・医療統計
- ・患者の立場での活動
etc.

(今後のテーマは参加者のご意見を
参考に決定いたします)

主催：小児がんの薬剤開発を学ぶプロジェクトチーム

共催：国立がん研究センター研究開発費(23-A-11)

厚生科研費補助金がん対策推進総合研究事業(23EA1039)

協力：小児がん患者会ネットワーク、小児がん対策国民会議

問い合わせ先：プロジェクトチーム

learn.drugdev@gmail.com